



市内中学校で汗を流す選手たち

市では、卓球を通じた地域活性化のため、株式会社VICTASと包括連携協定を締結し、子どもたちの夢の実現を推進しています。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809

特集

卓球を通じた地域活性化～夢の実現を応援～

▼市内の中学校では、留萌中学校と港南中学校に卓球部があり、両校とも全国大会出場の実績のあるチーム。留萌中学校女子卓球部は本年度、全国中学選抜北海道予選で優勝し、本年3月に全国大会へ出場します。

__そんな両校の練習現場にお邪魔しました。

【留萌中学校卓球部】



◆留萌中学校（女子卓球部）キャプテンへのインタビュー

- Q 1. 卓球の楽しさ、難しいさとは？
楽しいところは、ラケットラバーの性能を活かしてボールにするどい回転をかけることや、対戦相手とのかけ引きをするなか、どんな方法で勝利するかを考えるとこころです。難しいところは、対戦相手のラケットラバーの相性が合わない場合や、勝負のかけ引きが、相手の方が上手の場合、どう戦うかを考えることです。
- Q 2. どんなチーム？
チーム全体が一体感を持って練習や試合に望んでいます。また、チームの仲がすごく良いので、休憩時間はわいわいと賑やかです。
- Q 3. キャプテンとして大事なこと、大変なところとは？
どんな場面でもキャプテンとして、チーム全体をまとめて、リードしていくことが大切なことだと思っています。また、チーム全体の統率をとることが、なかなか大変だと感じています。
- Q 4. 今後のチームの目標とは？
来年の管内、全道での大会を勝ち抜いて、全国大会へと駒を進めていきたいです。

【港南中学校卓球部】



◆港南中学校（男子卓球部）キャプテンへのインタビュー

- Q 1. 卓球の楽しさ、難しいさとは？
みんなでコミュニケーションを取りながら、プレイできるところが楽しいです。また、顧問の先生が不在時の練習方法が難しいと感じています。
- Q 2. どんなチーム？
みんなの仲が良く、チームワークがとれており、課題があれば集中して練習することができます。チームです。
- Q 3. キャプテンとして大事なこと、大変なところとは？
後輩に対して、手本となるような行動を示すことが大切だと考えています。また、キャプテンとしての練習メニューの組み立てが大変です。
- Q 4. 今後のチームの目標とは？
日々、集中して練習に取り組み、来年の中体連で良い成績を残したいです。

わたしたちも応援しています！

いつも子どもたちからは、パワーをもらっています。
そして、卓球を通じて「子どもたちの夢の実現」を応援したいと思います！

諦めなければ、皆さんの可能性は無限大だと思います。
試合の勝敗だけでなく、卓球を通して、多くのことを経験し、広い視野と魅力のある人に成長してくれることを期待しています！

「留萌モンスターズ」r
監督
留萌中学校卓球部
外部指導コーチ



さくらい たくみ
桜井 匠 さん

株式会社 VICTAS より
留萌市へ出向
留萌高校卓球部コーチ



まつした えいし
松下 英司 さん